

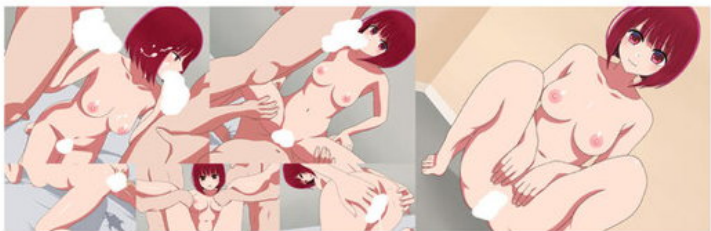


あの10秒で泣ける天才子役がAVの世界へ!

ドラマや映画、ピーマン体操で一世を風靡した誰もが知っているあの元子役の本物芸能人が、衝撃のAVデビュー!
清楚系のルックスに華奢な身体。あの頃は見たことのないような表情や、見ることでできなかったあんなところやこんなところを、あますことなく全てお見せいたします。
芸能人のリアルセックスに刮目せよ!

CONTENTS

- ① インタビューからのおまんこばぁ
- ② フェラ&ごっくん
- ③ 正常位で初めての中だし
- ④ 手マンで潮吹き体験
- ⑤ 根バックからの中だし
- ⑥ お風呂で放尿
- ⑦ 初めてのダブルフェラ
- ⑧ 初めての3P騎乗位&フェラ



待って、イッてる、イッてるからあ……っ!

GS
glam sight



本中

十秒でイける変態女優かな

AV
DEBUT

110
minutes

税込価格
¥800
OSH-01

有名
本物芸能人
AV解禁!
初中出し!

AV
DEBUT

十秒でイける変態女優かな

GS
glam sight

企画 グラムサイト
制作 <https://www.glamsight.jp/>
JPG/PDF/COLOR 2400x1800px
OS-001 110min 800YEN



●このCG集は18歳未満への販売・貸し出しを禁じます。
●このCG集の無断複製、及びネット上へのUPは禁止します。
●この作品には18歳未満の人物は出演していません。

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の購入・閲覧禁止

十秒でイける変態女優 かな
AV
DEBUT



はい。じゃあ、お名前は？

「……かなです」



年齢は十八？
高校は？

「この間卒業したばかり、です」



なるほど。最近は全くみないけど、昔は子役で有名でしたよね。重曹を舐める天才子役でしたっけ？

「十秒で泣ける天才子役………です。最近も役者として少しはテレビに出てたんですけどね」





そうでしたね。
確か「今日あま」で大コケして……

「いいからどっどと始めませんか!？」

失礼しました。それじゃあサクッと
始めましょうか。
まずはタオルをとって四つん這いだ
なって下さい。

「んっ……はい」






ほお、

く

「さて、それじゃあおまんこを
広げて見せて」

「おま……これですかい？」



「いいねー。めっちゃ綺麗。
……処女膜はないんだ?」

「処女なんてこの業界とって
おいてもしょうがないですから。
子役のときには……」

「あー、芸能界の間は
タブーな方向で」

「続いて、フェラをしてもらおうか」

「はい……って、クサッ!」

「あはは。今日は朝から暑いからね。
ほら、啜えて」

「くっ……はむ」

ほむ



「んちゅ、ぢゅるるっ、ぢゅぶ」

「あー、いいよ。かなちゃん。
そうそう、亀頭を舐め回す
ように……そう、上手だね」

んちゅ

ぢゅるるっ
ぢゅぶ



「んぐっ、んふう、ぢゅるる、ぢゅぶ」

「ああ、もうイッちゃいそうだ。
イクよ？」

「このまま出すから、ザーメン
飲んでね？」

ぢゅるるっ





アツアツ

「んっ、んっ、んん……っっ！」

「イク、うっっ！」

「んっ……んっ、んっ、んっ、んっ」

「……ふう、どうだった？」

「ザーメンの味は？」

「……………マズい」

「ははは、それじゃあ本番と
いーづか」

ゴ
ク
ワ
ン



「ちょ……待って、ゴムは!？」

「あれ、事務所から聞いてない？
今日は生本番、生中出しだから」

「ちよっ、中出しって……」

「それじゃあ、いきまーす」

「待ちなさ……って、んあ!」

ムニッ

ズニッ





「んっ……待って……んっっ！」

「あー、気持ちいい。」

生で挿入するのは初めてかな？」

『そんなの当たり前……んはあー！』

「そうなんだ。それじゃあ中に出したら妊娠しちゃうかもね」

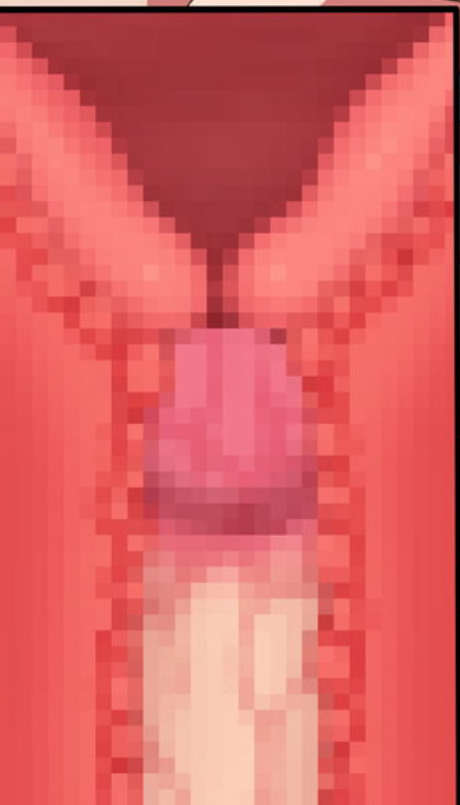
「ちよっ、いや………やめっ」

「あー、きたきた。精子が昇ってきたよ。このまま出すからね。かなちゃんの初めての中出し、俺が貰っちゃおうから」

ズ
ッ

「んふ、いやあ、中はダメえ！」

ズ
ッ





「あー、イク！
かな！ 膣内ですぞぞ！」

「ダメえ、赤ちゃん嫌ああ
.....っ！」

「うっー！」

「あー」

グググ



「ふいー、気持ちいい」

「ちゅっとお……………中でドクドク
いって……………マジで最悪」



「はい、それじゃあまたおまんこ
広げてみせて」

「.....もう好きだけ見なさいよ」



「んっ、んん……」

「おっ、出てきた出てきた。
どうだった初中出しの感想は？」



「別に……」

「気持ち良くなかったかな？」



「よし、そのままちょっと前に
倒れてみようか」

「あっ、えっ、何？」

「大丈夫大丈夫」

エロ

「ふっ」

「……ちよ、指止め……あひい！」

「あんまり気持ち良くなれなかった
みたいだから、これで気持ちよ
くなってみようか」

んほ

んほ





ゼツク

「待って、イッてる、
イッてるからあ……んっ!」

「まひまひー」

「ひう……ダメ、ダメえ、イクウ!」

ぐわ

ぐわ

ぐわ



「何、これえ……おしっこ、漏れちゃったあ」

「あれ、潮吹いたことなかったんだ？」

「これが、潮吹き……」

ん

ん

オチ



「それじゃあ、続けていってみたいようか」

「ふんっ。」

「おっ。」

ぐわんぐわん



「ひゅん！」

「あー、気持ちいい。」

「膣内がギュッと締め付けてくる」

「だ、ダメエ、イッたばかりなのに！」

ひゅん

ひゅん

ひゅん



10
4
2
11

10
4
2
11

10
4
2
11

「ふっ、ふっ、ふん！」

「んっ、んあ、ひぐう……………」

「おちんちん突くのやめてえ、

「おまんこおかしくなっっちゃうからあ！」



「おかしくなっちゃえ。」

イクよ、また膣内に射精するからね！」

「あっ、あっ、あっ、イクの、
イツちゃうう！」

「うっー！」

オビュルッ

「あー、これやっぱ。すっげー出たわ。
これ本当に妊娠したかもね」

「うう……赤ちゃんはいやあ」

んんん

「ほ、本当にするんですか？」

「皆かなちゃんのおシッコする姿
見たいんだよ。」

ほら、十、九、八、七……」





「んんんんんん」

「……んんんんんん」

「ああ……んん」

「流石、十秒で漏らす放尿女優」

んんん



「誰がよ!」

「あははははは」



「いっぱい出たね。我慢してたのかな？」

「んんん」

んんん



「あーん」

「というわけで、最後に3Pです」

「あーん」

「かなちゃん、舐めて舐めて」



おっぱい

もももも

「いやあ、感激だなあ。

俺昔からファンだったんですよ」

「はむ、ずちゅ、ぢゅずず……」

「手を動かすことも忘れないで」



んんん

んんん

「あのかなちゃんに、フェラしてもらえる
なんて……あっ、もっとカリの部分舐めて」

「んちゅ、ちゅぶ、ぢゅるんんん」

「手コキも上手だね。子役時代に
仕事をとるためいっぱい練習したのかな？」

アッ

ミッ
ミッ

「あっ、あっ、ああ……………イクー！
かなちゃん、俺の精子飲んで！
あっ、イクー！」

「んぶ、んぶう、んんー！」

「じっちももうー！」



ぞろぞろ

「うっ、はぁ………最高だったよ、かなちゃん」

「んふう……いへこ」

「まだイケるかい？」

「全然イケますよ。余裕で勃起しますよ！」



「それじゃあかなちゃん、今度は彼の上に跨ろうか。
んで、今度は自分がフェラしてもらおうかな」

「ちよつと休憩……んふう！」

「ああ、夢にまで見たかなちゃんとの生ハメ！」

「んっ、んん、んふうー！」

「あー、気持ちいい。」

「かなちゃんのおまんこ最高！」



「んっう、ちゅん、ちゅんねえ」

「かなちゃん、中に出すよ。俺の赤ちゃん孕んでね」

「ごっちもイキそうだわ」






「うっ、イク！
孕め孕め孕め！

妊娠しろ！」

「203-1」



「あー、今までで一番精子出てる。
赤ちゃんできたら名前つけさせてね」

「んん……………」

「さて、仕上げにそっち持ち上げてくれる？」



「えっ、ちよ、何……………」

「ほら、かなちゃんカメラの方を見て」

わ
っ
っ

「ほら、きばってきばって。
ザー汁外に出さないで、本当に妊娠しちゃうよ？」

「んん……」

んん

クッ
クッ
クッ



あはっ

「おっ、出てきた出てきた。
かなちゃん、これで終わりだから笑顔笑顔」

「<><><>.....」




「いい笑顔だね。
というわけで、かなちゃんのAVデビュー作にして、
初中出しでしたー」

「あはははは……」



「……て感じで、アクアくんが
いなかった場合、かなちゃんは
堕ちるとこまで堕ちちゃってたと思うの」

「あかね、お前結構エグいこと考えるのな」



「かなちゃんはアクアくんに出会えて幸運だったんだよ。かなちゃんみたいなタイプでAVに堕ちる子って沢山いるんだから」

「……………」

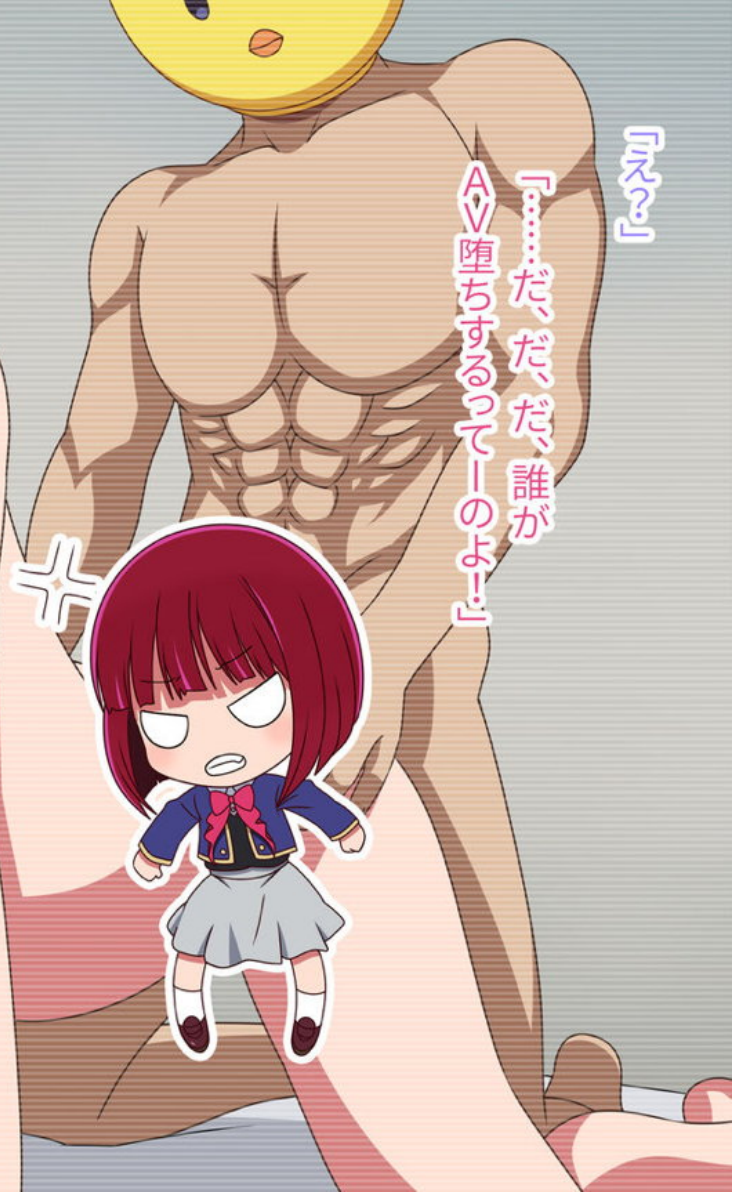


「それなのに、かなちゃんのアクアくんに対する態度、あれはないと思うんだよね！」

「いや、まあ、お前が俺のために怒ってくれてるのはわかるから落ち着け。というか、後ろに有馬いるから」

「えっ」

「……だ、だ、だ、誰が
A♡堕ちするってーのよー!」



「あんだだっで、アクアが
いなかったらそうなっても
おかしくなかったでしょーよ！」

「そ、そうだよ！
だから私はアクアくん
に感謝してるし！」

「はあ……。
ルビーが聞いたら教育に悪いから
他所でやってくれ」

「「っのシス「んー。」」





CONTENTS

- ① インタビューからのおまんこくぼぁ
- ② フェラ&ごっくん
- ③ 正常位で初めての中だし
- ④ 手マンで潮吹き体験
- ⑤ 根バックからの中だし
- ⑥ お風呂で放尿
- ⑦ 初めてのダブルフェラ
- ⑧ 初めての3P騎乗位&フェラ

